

資料3-3

高砂市若者支援計画 (令和6年度) 施策評価シート

【 4段階評価 】

S: 予定以上に進捗している

A: 予定通り進捗している

B: 遅れている

C: 事業を廃止

政策部シティプロモーション室移住・定住担当

令和6年度 若者支援計画に係る施策評価シート

S：予定以上に進捗している
A：予定通り進捗している
B：遅れている
C：事業を廃止

【基本目標1】すべての若者の健やかな育成

施策の方向：相談支援体制の充実

施策番号	主な施策	施策の内容	令和6年度の取り組み・方向性	令和6年度実績	回数・人数	6年度評価	担当課
1-1-1	若者相談支援窓口の設置	若者相談専用ダイヤル（わかものサポートライン）を設置し、一元的に相談を受けて、面談や専門的な機関を紹介・案内するなど、適切な支援に繋げる相談体制を推進します。	生活支援相談窓口において、自立相談支援等を行う。	生活支援相談窓口において、自立相談支援等を行った。	自立相談支援53件 就労支援0件	A	地域福祉課
1-1-2	若者相談支援情報の発信	若者や市民の方々に、相談者への支援情報を分かりやすく周知する取り組みとして、市内の学校や施設へパンフレットを配布し、また、広報や市ホームページ等で情報発信を行います。	市の広報媒体（市ホームページ）をととして、情報発信を行う。	広報たかさご及び市ホームページにおいて、生活支援相談窓口に係る情報発信を行った。	-	A	地域福祉課

施策の方向：就労支援体制の充実

施策番号	主な施策	施策の内容	令和6年度の取り組み・方向性	令和6年度実績	回数・人数	6年度評価	担当課
1-2-1	就労支援の連携	障がいも含め、様々な問題を抱え思うように仕事に就けない、就職後に仕事に定着できないといった若者が見受けられます。こうした若者に対して、ハローワーク加古川、ひょうご・しごと情報広場、若者しごと倶楽部（ジョブカフェひょうご）等の様々な関係機関と連携し、個々の状況に応じた就労支援や、就労先が決まった後も職場に定着し働き続けられるよう継続的な支援の充実を図ります。	ハローワーク加古川、ひょうご・しごと情報広場、若者しごと倶楽部（ジョブカフェひょうご）等の様々な関係機関と連携し、個々の状況に応じた継続的な支援の充実に努める。	関係機関との連携に努めた。	-	A	産業振興課
			令和6年度「地元企業合同就職面接＆相談会」を実施する。	ハローワーク加古川と連携し、「地元企業合同就職面接会」を実施した。	開催回数 1回 参加者 51名 内定者 10名	A	産業振興課
			ハローワーク加古川、産業振興課と連携して「地元企業合同就職面接＆相談会」を実施する。	ハローワーク加古川、産業振興課と連携して「地元企業合同就職面接＆相談会」を実施し、ハローワーク加古川マザーズコーナーによる出張相談会を同時開催した。 また、ハローワーク加古川マザーズコーナーによる「女性のための出張就労相談inたかさご」（新規事業）を開催し、履歴書の添削や面接対策等の就労支援を行った。	開催1回【面接＆相談会】 参加企業26社 参加者51人（男性33人、女性18人） 開催3回【就労相談】 参加者3人	A	人権推進課（男女共同参画センター）
1-2-2	地域若者サポートステーション（あかし若者サポートステーション／サテライト播磨〔加古川〕）との連携	地域若者サポートステーションと連携し、働くことについて様々な悩みを抱えている若者未就労者を対象に、社会参加・就労へと導くため、キャリアカウンセリングを中心とした就労プログラム（セミナー、職場体験等）により、個々の置かれた状況に応じて、個別的、継続的に支援を行います。	あかし若者サポートステーション／サテライト播磨と連携し、個々の置かれた状況に応じた個別相談やセミナー等を開催し、個別的、継続的な支援に努める。	あかし若者サポートステーション／サテライト播磨と連携し、個別相談やセミナー等を開催した。	相談会回数23回 参加者数 51名 セミナー開催数9回 参加者数 79名	A	産業振興課
1-2-3	播磨圏域連携中枢都市圏の連携	播磨圏域連携中枢都市圏の関係市町と連携して、若年求職者や女性等の就労につながる各種就労支援に取り組みます。（ジョブトライアル事業、合同就職説明会等の共同開催、若年層等への就労支援、職業訓練講座）	播磨圏域連携中枢都市圏の関係市町と連携し、情報の周知・普及を行う。	播磨圏域連携中枢都市圏の関係市町と連携し、情報の周知・普及を行った。	-	A	産業振興課

令和6年度 若者支援計画に係る施策評価シート

S：予定以上に進捗している
A：予定通り進捗している
B：遅れている
C：事業を廃止

【基本目標2】困難を有する若者やその家族の支援
施策の方向：支援のための連携

施策番号	主な施策	施策の内容	令和6年度の取り組み・方向性	令和6年度実績	回数・人数	6年度評価	担当課
2-1-1	若者支援地域ネットワークの構築	様々な分野の機関と連動する「高砂市若者支援地域ネットワーク」を構築し、社会生活を円滑に営む上で困難を有する若者やその家族への総合的な支援の充実を図ります。	要保護児童対策地域協議会、青少年健全育成連絡協議会、青少年補導委員協議会、青少年センター運営協議会、民生委員児童委員協議会、子ども会育成会連絡協議会、連合PTA協議会等の関係機関との連携強化に努める。	各協議会を開催し、必要に応じて各関係機関内及び相互間で情報共有を図った。	-	A	【関係課】 こども窓口課 地域福祉課 生涯学習課 学校教育課（青少年センター）
2-1-2	ひきこもりの支援	兵庫ひきこもり相談支援センター播磨ランチ等と連携し、ひきこもり当事者や家族との面談、訪問支援を行うとともに、回復過程にあるひきこもり当事者に対する社会参加訓練等を支援します。また、当事者のグループ活動等を支援し、復学や就労等の社会参加を促します。	兵庫ひきこもり相談支援センター播磨ランチ等と連携し、ひきこもり当事者や家族への支援に努める。	兵庫ひきこもり相談支援センター播磨ランチ等と連携し、ひきこもり当事者や家族への相談支援を実施した。	相談件数11件	A	地域福祉課

令和6年度 若者支援計画に係る施策評価シート

S：予定以上に進捗している
A：予定通り進捗している
B：遅れている
C：事業を廃止

【基本目標3】若者の成長のための社会環境の整備
施策の方向：若者の育成や地域活動の推進

施策番号	主な施策	施策の内容	令和6年度の取り組み・方向性	令和6年度実績	回数・人数	6年度評価	担当課
3-1-1	若者の地域活動グループの設立や活動の支援（未来戦略推進活動支援補助金）	若者が主体となり地域活動を行うグループづくりと活動を支援し、若者が地域社会と関わり社会性や豊かな人間性を育むことに繋がります。	「夢の代」補助金を幅広い世代の方々に活用してもらうため、さまざまな形（市HP、公式LINE等）で制度の周知し、12団体以上（令和6年度予算：地域活性化事業 2団体、高砂市制70周年記念事業2団体、活動団体支援事業 4団体、団体設立支援事業 5団体）の応募件数を目指す。	令和6年度事業については、全10団体（地域活性化事業2団体、高砂市制70周年記念事業2団体、活動団体支援事業4団体、団体設立支援事業2団体）に補助金を交付し、若者と協働する事業等を支援した。 令和7年度事業については、全7団体（地域活性化事業7団体）から企画提案の応募を受け付けた。	左記参照	A	地域振興課
3-1-2	成人式の企画・運営	新成人に成人式の企画・運営に関わってもらうことにより、大人への第一歩を踏み出す機会をつくります。	式典参加対象の代表者からなる実行委員会を組織し、式典内容の検討及び当日の運営に参画してもらう。	式典参加対象の代表者からなる運営委員会を組織し、式典内容について検討協議した。	はたちのつどい 運営委員6名 運営委員会開催 2回	A	シティプロモーション室
3-1-3	大学等連携協定による学生の地域活動への参加	市と大学等が連携し、学生が地域活動に参加することで活力ある個性豊かな地域社会の創生・発展と学生の社会への参画意識を育みます。	連携大学等4校と連携事業について協議し、実施担当課の取組を支援する。高砂南高校の授業に参画する。	連携大学等4校と連携事業について協議し、実施担当課の取組を支援した。また高砂南高校の授業に参画し、学生による地域コミュニティの活性化と学習機会の創出に寄与した。	46件	A	シティプロモーション室
3-1-4	若者の市政への参画の促進	若者が主体的にまちづくり（市政）に参画できる取り組みを進めます。	「夢の代」補助金を幅広い世代の方々に活用してもらうため、さまざまな形（市HP、公式LINE等）で制度の周知し、12団体以上（令和6年度予算：地域活性化事業 2団体、高砂市制70周年記念事業2団体、活動団体支援事業 4団体、団体設立支援事業 5団体）の応募件数を目指す。 アダプトプログラム及び市民ボランティアについては、引き続き制度のPRに努め、参加団体や登録者の増加を図る。	【「夢の代」補助金】 令和6年度事業については、全10団体（地域活性化事業2団体、高砂市制70周年記念事業2団体、活動団体支援事業4団体、団体設立支援事業2団体）に補助金を交付し、若者と協働する事業等を支援した。 令和7年度事業については、全7団体（地域活性化事業7団体）から企画提案の応募を受け付けた。 【アダプトプログラム及び市民ボランティア】 アダプトプログラムについては、12団体に活動していただいた。 市民ボランティアについては、ボランティア受入れ事業が2件となり、延べ48人が参加した。	左記参照	A	地域振興課
			市役所の業務において大学生及び高校生をインターンシップで受け入れる。	高校2校及び兵庫県経営者協会を経由し申込みされた大学生を受け入れ、インターンシップを実施した。	高校生：6名 大学生：5名	A	人事課
			令和6年度に執行される選挙において公募による期日前投票所の投票立会人を選任する。 その際に30歳以下の選挙人を中心に選任し、若い世代の投票意識の向上を図る。	令和6年執行の高砂市長選挙・衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査・兵庫県知事選挙において、公募により選任された30歳以下の選挙人が期日前投票所の投票立会人として従事した。	市長選 1名 衆院選 1名 知事選のべ5名	A	選挙管理委員会

令和6年度 若者支援計画に係る施策評価シート

S：予定以上に進捗している
A：予定通り進捗している
B：遅れている
C：事業を廃止

施策番号	主な施策	施策の内容	令和6年度の取り組み・方向性	令和6年度実績	回数・人数	6年度評価	担当課
3-1-6	青年の家の運営	社会教育団体等と協力してイベントを実施し、地域住民と青少年と交流を図るとともに、多目的球場など周辺施設もあわせて、より活用できるよう検討します。	—	3年度で終了	—	—	生涯学習課